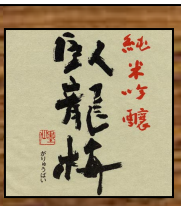
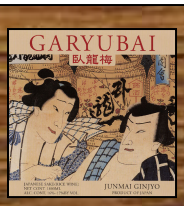
# 『臥龍梅』　蔵便り

平成三十年文月




拝啓、急に暑さを感じるようになった今日この頃ですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

先月の 22 日から 23 日にかけて弊社では恒例の従業員旅行に行ってまいりました。今年は幹事役として一緒に出掛けましたので、私からご報告いたします。今回の目的地は東京で、22 日(金)の朝 8 時、車 2 台に分乗して出発しました。途中、幹事役の不徳からか事故渋滞に巻き込まれて冷や冷やしましたが、何とか予定どおりに品川に着き、シンガポール料理のレストランで蟹チリソース仕立てのシーフードを堪能しました。その後は電車で大井町に移動、四季劇場で**ミュージカル「ライオンキング」**の鑑賞会です。専務は小学校 6 年生の時に修学旅行で見た経験があるそうですので 20 年以上のロングランということになりますが、平日の午後にもかかわらず会場はほぼ満席でした。私も二度目でしたが、動物を模したギミックがよく出来ていて今回も感心させられました。その後、品川のホテルにチェックインしてから田町に移動、今回のハイライトである**屋形船**の係留地に向かいました。蔵便りにも何度か登場した**ゑびや**さんが、特別に弊社だけの貸切りで船を仕立てて下さったのです。30 名は十分に席を用意できるお座敷を贅沢にも僅か 10 名で占拠し、船は 18 時半に出帆しました。先ずは**愛山の純米大吟、開墾十里香**で乾杯し、**山田錦 35%の純米大吟**、**雄町の純米大吟**と飲み進み、お料理がお刺身から屋形船名物の天ぷらへと移るうちに船はお台場に到着。皆で座敷を出て船の天井上の観覧スペースに登りました。日中は暑かったですが夕刻になって海風が涼しく肌寒く感ずるほどでした。黄昏から徐々に暗くなって何時しか周囲に夜景が臨めるようになりました。360 度全方向に夜景が見られるのは世界中でも此処だけなのだそうで、確かに一見の価値があります。その後、船は隅田川を上ってスカイツリーを見物し、持ち込んだお酒を飲み尽くし、お料理をたいらげたところで帰還の途に就きました。中に 1～2 名、船酔いで青い顔をしていた者がおりましたが、概ねは屋形船を満喫したようです。翌日は宿泊したホテルに隣接する水族館、**アクアパーク**でクラゲやら巨大エイやらイルカショーやらを見物しました。童心に返って楽しんだ後は東京ミッドタウンに移動して昼食を摂り、午後からは**国立新美術館**で格調高く**ルーブル美術館展**を鑑賞しました。盛りだくさんの内容で、従業員一同満足してもらえたようでホットしております。

さて、今月は幻の酒米、**短稈渡船**を用いた**純米大吟醸の袋吊り斗壜囲い**をご案内いたします。華やかな香りとすっきりした上品な飲み口が特長です。数量限定商品ですのでお早めにご注文願います。それから**土用の丑の日**に**ウナギの蒲焼**とあわせてお酒をお勧め頂けるよう、特製の首掛けをご用意しました。涼風夏酒か純米酒がお勧めです。是非とも販促にご活用下さい。

暑さの折からくれぐれもお体をお大切に。　敬具

平成 30 年 7 月吉日　鈴木　克昌